1 学校教育目標

実学を重んじ、基礎的・基本的な知識・技術の習得及びそれらを活用できる力、規範意識・倫理観、命を大切に する心、健やかな体など「知・徳・体」の調和のとれた発達を図り、我が国の水産業・海運業・通信業を双肩に担 う人格・識見・力量を身に付けた人を育てる。

2 目指す資質・能力

- 責任感・情報把握力 · 協調性・計画性・傾聴力 · 自律性・主体性・課題解決力

3 スクール・ミッション

- (1) 社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を身に付け、持続可能な社会の実現に努める生徒の育成
- (2) 規律を重んじ、地域や我が国の将来を担う職業人の育成
- (3) 全教職員が一丸となって教育活動に取り組み、地域に信頼され、国際的な活躍を目指す社会人の育成

4 スクール・ポリシー

- (1) 育成を目指す資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー)
 - ア 規律を守り、責任を重んじるなど、社会人としての必要な基本的生活習慣の定着を図る。
 - イ 水産業、海運業、通信業及びその関連産業を通じ、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人に必要な 基礎的・基本的な知識及び技術を確実に身に付けさせる学習指導を推進する。
 - ウ 実習や地域社会における各種活動を通じ、自ら学び、課題を発見し身に付けた知識及び技術を活用し合理的 に解決できる力を養う。
- (2) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー)
 - ア 生徒一人一人の進路実現を図るとともに SDGs を踏まえた教育課程を編成する。
 - イ 社会の変化に対応した学科の在り方や生徒の実態等に即した教育課程になるよう工夫する。
 - ウ 実験・実習等の体験学習や問題解決型学習の充実に努める。
 - エ 進路活動と関連させた資格取得を推奨する。
 - オ学校外の各種活動に積極的に参加させ、社会人基礎力を育む。
 - カ部活動や生徒会活動など、特別活動のより一層の充実を図り、自主的、実践的な活動を推進する。
- (3) 入学者の受入に関する方針(アドミッション・ポリシー)
 - ア 自己の未来像を探究し、目標に向かって努力する生徒
 - イ 礼節を重んじ、基本的生活習慣を身に付けた生徒
 - ウ粘り強く努力し、忍耐力のある生徒
 - エ 誠実で、他者を思いやることのできる生徒

5 重点目標

- (1) 進路ガイダンスや進路相談をより一層充実させ、個に応じた進路実現を図る。
- (2) ICT の効果的な活用に努め、学習への興味・関心や意欲を高める授業改善を推進する。
- (3) 教職員すべての共通理解のもとで、きめ細やかな生徒指導に努める。
- (4) 様々な教育活動を通して地域との連携・協働を推進するとともに、その活動を広く情報発信する。

6 令和7年度の具体的な取組

- ~ 今後の北海道の水産・海洋教育、小樽市内の高校再編・生徒減を見据えて~
- 本校で学ぶ全ての生徒と本校に勤務する全ての教職員が実顔でいられる学校であるために
- 1 本科及び専攻科入学者の確保(市外への積極的なPR活動、在校生が最大のスポークスマン)
- 2 きめ細やかな生徒指導(自律心の育成、自己有用感の育成)
- 3 学ぶ意欲の向上と授業改善(ICTの活用、探究的な学習内容の充実、校内研修の充実)
- 4 地域と連携した教育活動の推進(生徒の積極的な関与、出前授業の実施、減災・防災教育の実施)
- 5 明るく・活力のある学校生活の実現(課外活動への積極的な参加、学校行事の充実)